

特集 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の今、私たちができること

新型コロナウィルス感染症（COVIT-19）の影響は学生生活はもちろんのこと、日常生活において大きな影響を及ぼしています。残念ながら、今年度は対面での交流会やイベントの機会も失われています。普段の活動が出来ない今だからこそ、私たちができることを考え、色々な企画や支援を行いました。

オンライン交流会

本学の在学生（日本人学生、留学生）と渡日できていない留学生との交流の場として、オンライン交流会を国別に分け4回開催しました。（2020年12月現在）

各国の新型コロナ感染症の現状を聞き情報交換したり、日本にいる学生が日本での生活や学校について紹介したり、ゲームなどをして交流をはかりました。渡日できていない学生にとって、同郷の留学生や日本人学生と交流を持つ事により、渡日した時には顔見知りの学生がいるので、よりスムーズに日本での生活を送ることができると期待しています。

【中国の学生と交流会】



【ベトナムの学生と交流会】



【韓国の学生と交流会】



【ミャンマーの学生と交流会】



コラボ企画「国際交流センター×学習支援センターのオンライン交流会」も開催しました。

学習支援センターの紹介やビデオやパワーポイントによる学習支援センターでの支援等を説明しました。ブレイクアウトルームでは、学生を5つのグループに分け、各グループに先生方にも入っていただき、オンライン授業を受ける上での悩みや困っている事、相談したい事などを個別に聞き、悩みや不安を解消できるようアドバイスを行いました。



留学生支援

1. 【渡日できていない留学生に向けての支援】

①さくら夙川キャンパスの紹介動画、②在籍留学生から「渡日できていない新入留学生」へ向けてのメッセージ動画、③女子寮（Judy's West）や男子宿舎（大手前レジデンス西宮北口）の紹介動画を作成し、留学生に配信しました。



2. 【すべての留学生に向けての支援】

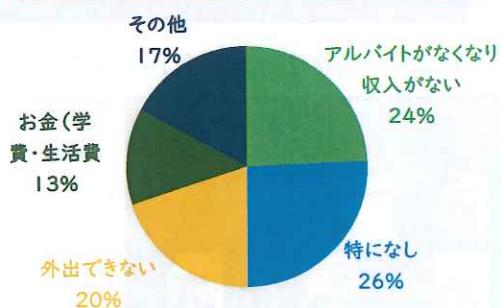
大手前大学・大手前短期大学に在籍する全ての留学生一人一人と面談をして、学校生活や授業、コロナがもたらす影響、日本での生活、アルバイトなどについてお話を聞く「面談/交流の場」を設けました。そして、悩みや相談については早期解決できるようアドバイスをおこないました。

新型コロナウィルスの影響をうけて留学生への実態調査

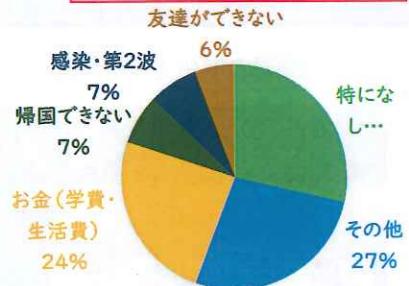
新型コロナウィルス感染拡大により、4月に緊急事態宣言が発令され、日本にいる留学生のみなさんがどのように生活し、どういった事に不安を感じて困っているのかを理解するために、アンケート形式の調査を6月におこない、できる範囲で支援へつなげました。（以下、アンケートの一部抜粋）

アンケート結果は、留学生のみなさんと共有しています。

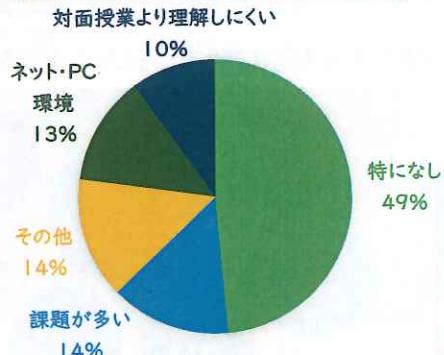
外出自粛で一番困ったことは何ですか？



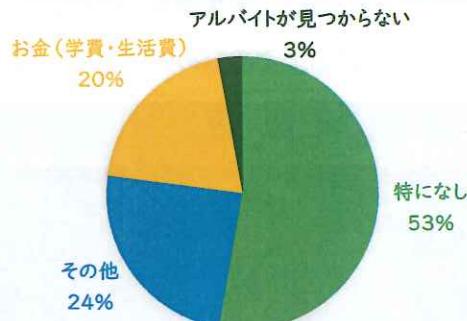
これから日本での留学生活で一番不安なことは何ですか？



オンライン授業について困ったことがあれば教えてください



今、解決したいことや一番困っている事を教えてください



スピーチ大会

11月7日（土）国際交流センター主催「2020年度スピーチ大会」を開催いたしました。

今回で8回目を迎ますが、今年は新型コロナウィルス感染症の影響により、オンラインを併用し、発表者、審査員ならびに関係者のみが立ち会う形式のスピーチ大会となりました。海外留学経験者部門3名、留学生部門3名（国籍：ベトナム、ミャンマー）、英語スピーチ部門7名の大手前大学生・大手前短期大学生の総勢13名が出場しました。

（出場者と審査員の先生方との集合写真）



海外からの新規留学生受け入れ

入国規制緩和後初めて、ベトナムからの新規留学生1名が12月9日(水)大手前短期大学に到着しました。短大として歓迎するために歓迎の場をもうけ、福井短期大学長と教員方より留学生に向けて歓迎のメッセージが送られました。



歓迎会の様子

第二弾として、大手前大学に編入学した中国からの留学生2名が12月24日(木)、1月20日(水)さくら夙川キャンパスに到着しました。鳥越学長は留学生に歓迎の言葉を述べられました。これまで日本に入国できなかった新入生が、順次入国してくる予定です。引き続き、新規入国するためのサポートをおこなっていきます。



中国協定校の学生に向けてオンライン講演を開催

中国協定校である江西外語外貿職業学院の協力を得て、文化交流の一環として、本学現代社会学部于亜教授が、11月24日(火)「餃子と日本人」と題した中国語によるオンライン講演会を開催しました。日本語を専攻している留学生ならびに日本語コースの教員も含め100名を超える教職員が参加しました。日中両国の食文化の関係性と理解を深める貴重な機会となりました。



さくら夙川キャンパスに新校舎（E棟）

2021年に迎える学園創立75周年に向け、さくら夙川キャンパスに新たに「E棟」が建設されます。新校舎は4階建てで、開放感のある吹き抜けのエントランスから立ち寄れる新たな食堂、2・3階には多くの教室と研究室が集まります。国際交流センターも2021年4月からE棟に移転します。



留学生在籍者数

国籍別人数（大学院・大学・短期大学）

2020年11月現在

国	人数	大学院	大学			短期大学
			総合文化	メディア・芸術	現代社会	
中国	114	5	32	41	35	1
ミャンマー	8	1	1	1	1	4
タイ	2	0	2	0	0	0
韓国	11	0	1	5	3	2
ベトナム	15	0	0	2	10	3
シンガポール	1	0	0	1	0	0
台湾	7	0	4	2	1	0
イギリス	1	0	1	0	0	0
バングラディッシュ	1	0	0	1	0	0
計	160	6	41	53	50	10

学部・学科紹介

大学

現代社会学部、総合文化学部、メディア・芸術学部、健康栄養学部、国際看護学部

短期大学

ライフデザイン学科、歯科衛生学科



※2021年4月より「メディア・芸術学部」が
「建築&芸術学部」へ名称変更されます。

お問い合わせ先：大手前大学 国際交流センター

住所：〒662-8552 兵庫県西宮市御茶家所町 6-42

電話：0798-32-5018

e-mail: kokusaic@otemae.ac.jp

ホームページ：<https://www.otemae.ac.jp/>